

東海地域の花き



令和7年11月

東海農政局生産部
園芸特産課

目 次

1 花きの主な産地（東海地域）	1
2 花きの作付（収穫）面積・出荷量（東海地域）	2
3 花きの作付（収穫）面積の推移（東海地域）	3
4 花き園芸施設の設置状況（東海地域）	4
5 花きの農業産出額（東海地域）	5
6 花きの担い手（東海地域）	6
7 花きの収益性（東海地域）	7
8 花きの消費（支出金額）（東海地域）	8
(参考) 東海地域花き普及・振興協議会の概要	9



1 主な花き産地（東海地域）

- 切り花類：愛知県渥美半島を中心とした東三河地域が「きく」「バラ」の産地
- 鉢もの類：愛知県尾張(知多)、西三河地域、東三河地域が「洋ラン類」「観葉植物」の産地
岐阜県には、「サボテン」や「バラ」で日本有数のシェアを誇る大規模法人が存在
- 花木類：愛知県尾張や三重県北勢地域が「サツキ」「ツツジ」「ツゲ」の産地



2 花きの作付(収穫)面積・出荷量 (東海地域)

- 令和4年産の花きの作付(収穫)面積は2,224haで、全国の14%を占めている。
- 作付(収穫)面積の割合は、切り花類が76%、鉢もの類が17%、花壇用苗ものが7%である。
- 品目別出荷量は、切り花類では「きく」が72%、鉢もの類では観葉植物が37%を占めている。
- 愛知県は花きの国内最大の産地である。

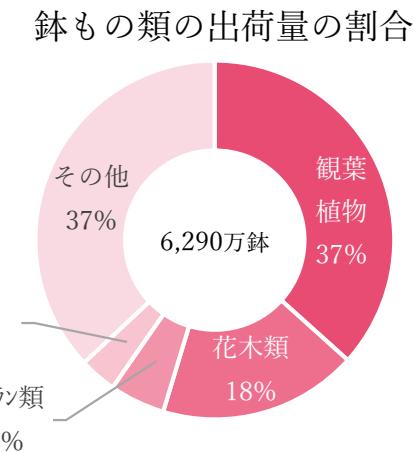
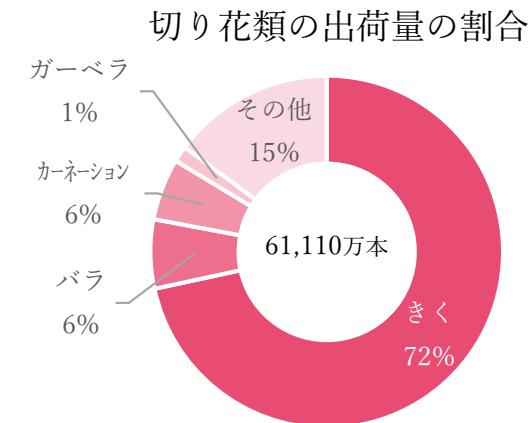
主な花きの作付(収穫)面積(令和4年産)

品目	東海				東海地域内 の割合	全 国	東海地域 の割合
		岐阜県	愛知県	三重県			
きく	1,291	7	1,280	4	58%	4,092	32%
バラ	54	5	45	4	2%	269	20%
切り花類 計	1,685	59	1,563	63	76%	12,970	13%
洋ラン類	49	2	44	3	2%	168	29%
観葉植物	109	8	89	12	5%	257	42%
花木類	59	13	43	3	3%	290	20%
鉢もの類 計	376	43	312	21	17%	1,452	26%
パンジー	26	3	16	8	1%	236	11%
花壇用苗もの	163	40	103	20	7%	1,253	13%
花き 計	2,224	142	1,978	105	—	15,675	14%

資料：農林水産省「令和4年産花き生産出荷統計」

- 全ての県を対象とした全国調査は3年周期で行われる。直近の全国調査は令和4年産。
- 数値は、ラウンドのため表中合計が内訳と合わない場合がある。

花きの品目別出荷量(令和4年産)



3 花きの作付(収穫)面積の推移 (東海地域)

- 花きの作付(収穫)面積は、10年間で約7%減少。各品目も減少。
- 主産地の愛知県（ほぼ横ばい）に比べ、岐阜県（17%減）と三重県（40%減）の減少割合が大きい。



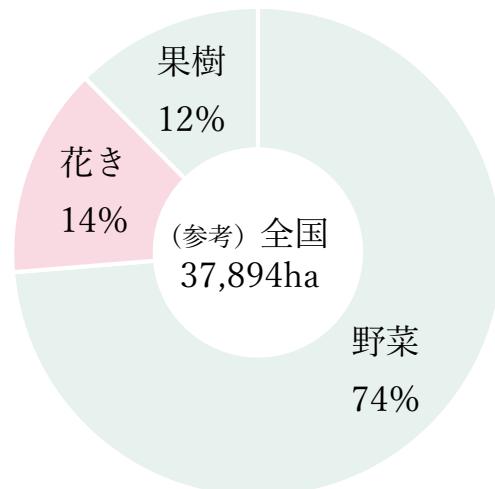
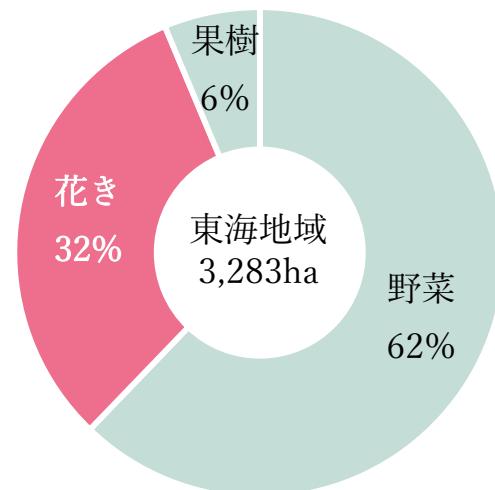
資料：農林水産省「令和4年産花き生産出荷統計」

- ・全ての県を対象とした全国調査は3年周期で行われる。直近の全国調査は令和4年産。
- ・統計上の面積表記は、切り花は「作付面積」、鉢もの、苗ものは「収穫面積」を使用。

4 花き園芸施設の設置状況（東海地域）

- 園芸用施設のうち、花き園芸施設の面積は1,034haであり、全体の32%を占めている。
- 花きは施設栽培の割合が高い。特にガラス室の設置面積は、全国の約半数を占めている。
- 加温設備の導入割合が全国と比較して高い。

園芸用施設の設置実面積の割合



資料：農林水産省 「園芸用施設の設置等の状況（R4）」

花き園芸施設の設置実面積（ガラス室・ハウス別）

	合計	(単位: ha)	
		ガラス室	ハウス
東海地域	1,034	370	662
岐阜県	55	14	41
愛知県	950	347	602
三重県	29	9	19
全 国	5,259	723	4,629
東海地域の割合	20%	51%	14%

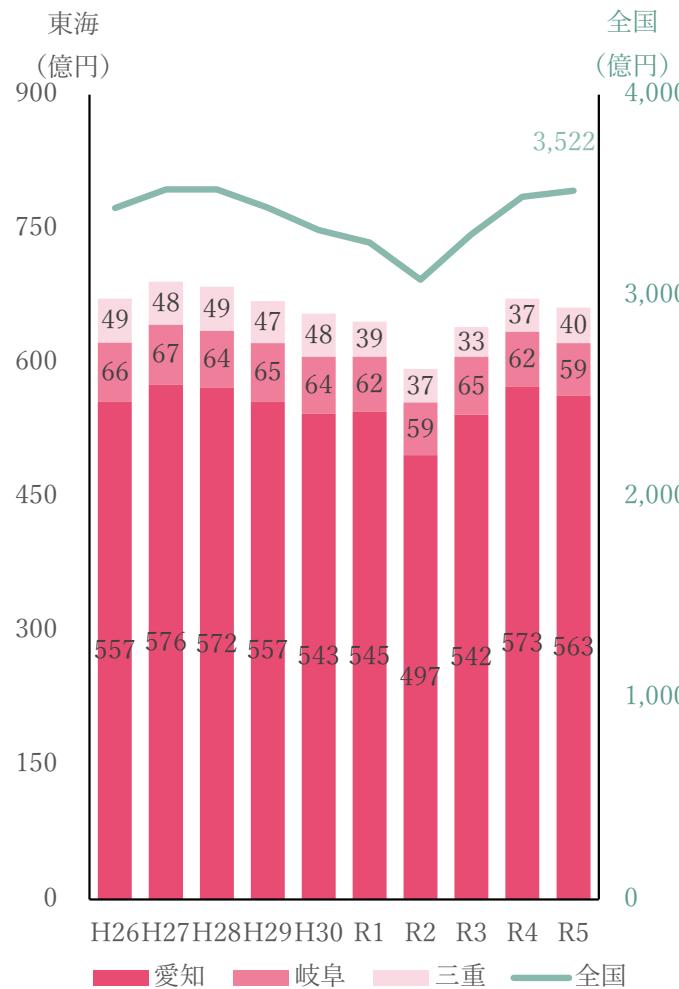
花き園芸施設の構造材の種類別等の設置実面積

	園芸用 施設面積	鉄骨	金属パイ プ等	加温設備	環境制御
東海地域	1,034	876	157	823	61
岐阜県	55	29	26	29	0
愛知県	950	822	127	770	55
三重県	29	25	4	24	6
全 国	5,259	2,543	2,836	3,291	232
東海地域の割合	20%	34%	6%	25%	26%

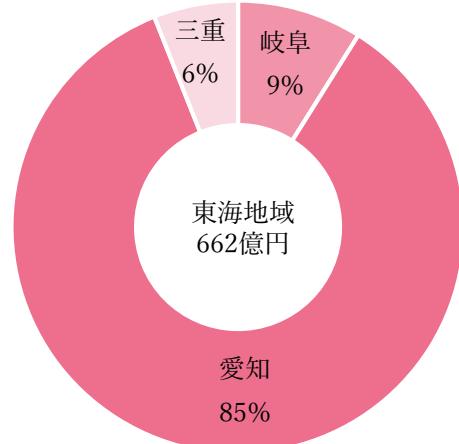
5 花きの農業産出額（東海地域）

- 花きの農業産出額は、令和5年が662億円で、農業産出額全体の12%を占めている。
- 愛知県は国内最大の産地であり、全国の16%、東海地域の85%を占めている。
- 愛知県は、「観葉植物」「きく(切り花)」「花木類」「バラ」「洋ラン(鉢)」「シクラメン」が全国1位。

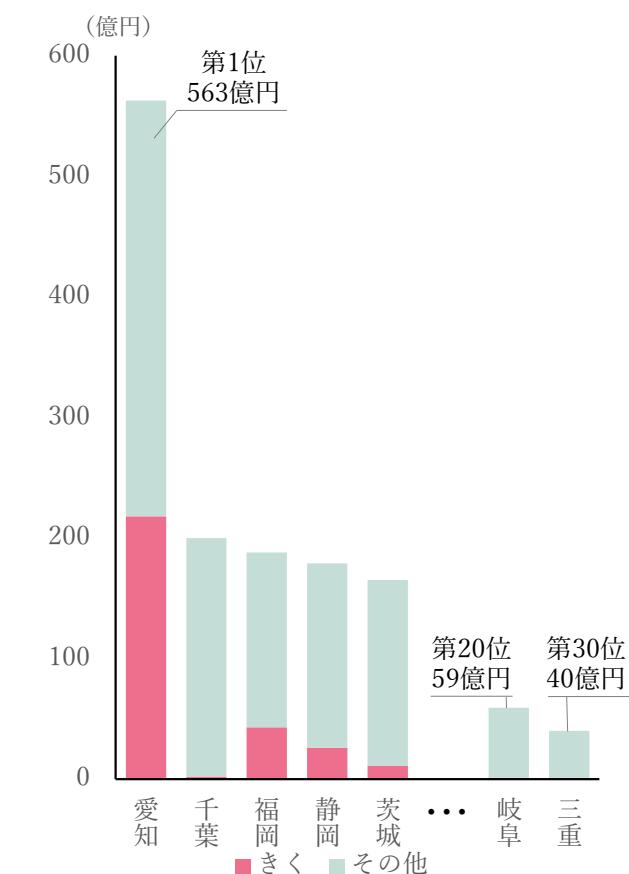
花きの農業産出額の推移



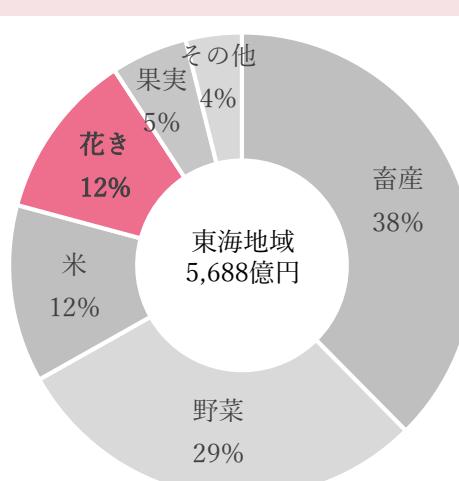
花きの農業産出額の県別割合
(令和5年)



花きの農業産出額県別シェア
(令和5年)



農業産出額構成割合(令和5年)



資料：農林水産省「令和5年農業総産出額及び生産農業所得」

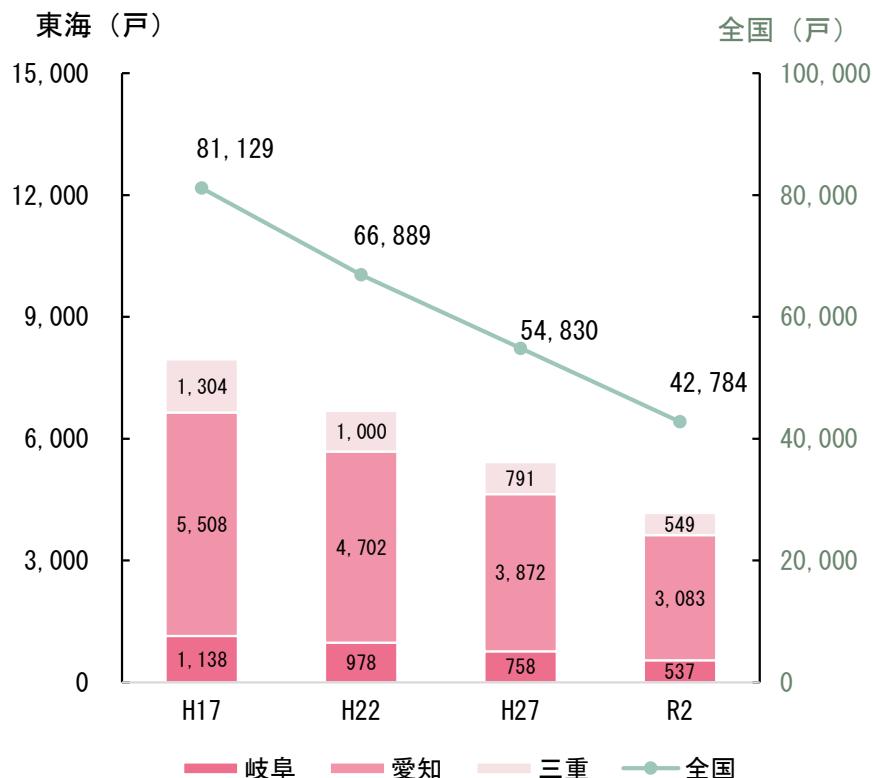
愛知県が全国1位(令和5年)

品目	観葉植物	きく(切り花)	花木類	バラ	洋ラン(鉢)	シクラメン
全国シェア	44%	37%	19%	17%	14%	10%

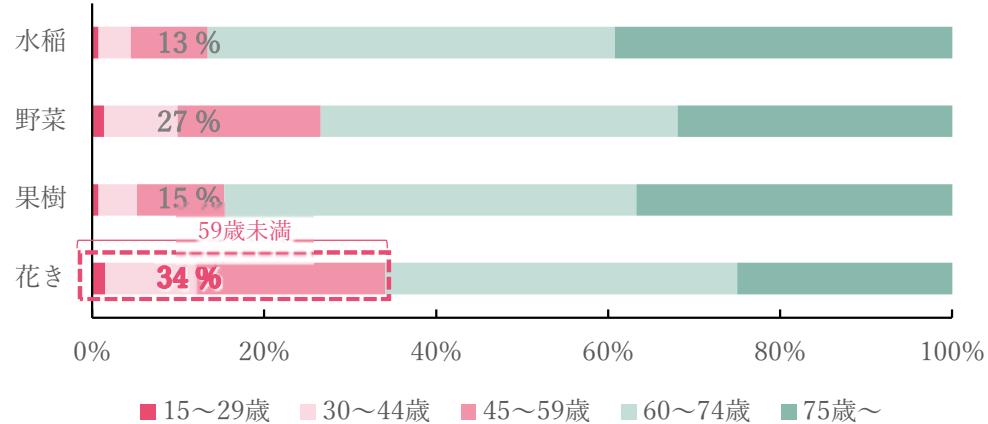
6 花きの担い手（東海地域）

- 花き・花木作付(栽培)経営体数は、15年間で約5割減少している。
- 基幹的農業従事者の年代構成は、東海地域の34%が59歳未満。他作物に比べて若い農業従事者の割合が高い。
- 国内最大の産地の愛知県は、59歳未満の割合が他県より高い。

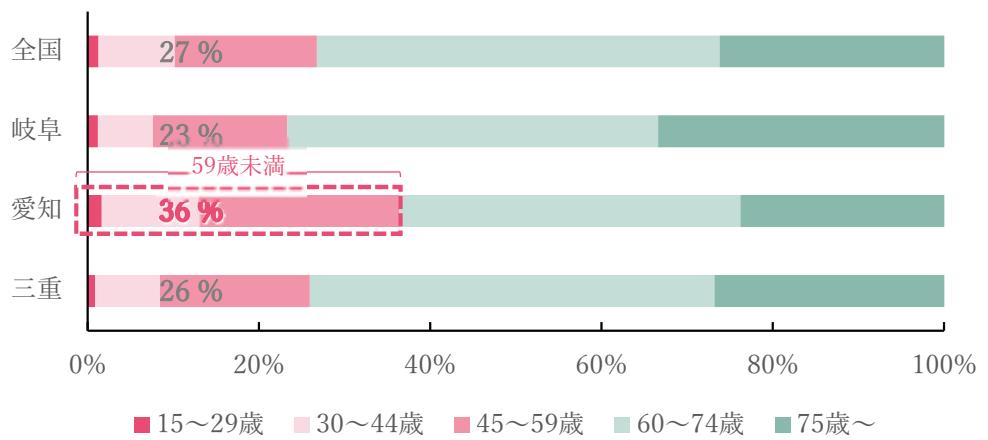
販売目的の花き・花木作付（栽培）経営体数の推移



基幹的農業従事者の年代構成（作物別）



花きの基幹的農業従事者の年代構成（県別）



資料：農林水産省「世界農林業センサス(2010)」「農林業センサス(2005)(2015)(2020)」

- ・経営体数とは、調査期日前1年間に販売を目的として露地又は施設に花き又は花木を栽培した農業経営体及び販売農家をいう。

- ・基幹的農業従事者とは、農業就業人口のうち、ふだん仕事として自営農業に従事した世帯員をいう。

7 花きの収益性（東海地域）

- 花き作経営体の収益性（平成28年産）は、粗収益、所得ともに全国平均の約2倍。
- 粗収益に占める施設栽培の割合が98%とかなり大きいことが、東海地域の経営の特徴。
- 農業経営費のうち光熱動力費の占める割合が最も多く、燃油価格高騰の影響を受けやすい。

花き作個別経営の収益性

(単位：千円、a)

	農業粗収益	農業経営費	農業所得	経営耕地面積10a 当たり農業所得	経営耕地面積
東海地域	21,210	14,365	6,845	32%	619
全国	12,097	8,310	3,787	31%	184

(参考) 野菜

(単位：千円、a)

	農業粗収益	農業経営費	農業所得	経営耕地面積10a 当たり農業所得	経営耕地面積
東海地域	13,193	7,917	5,276	40%	539
全国	12,814	7,291	5,523	43%	207

花き作個別経営体(1経営体)の露地・施設別農業粗収益

(単位：千円)

	農業粗収益	花き	露地	施設	その他
東海地域	21,210	20,768	435	20,333	442
全国	12,097	10,370	2,269	8,101	1,620

(参考) 野菜

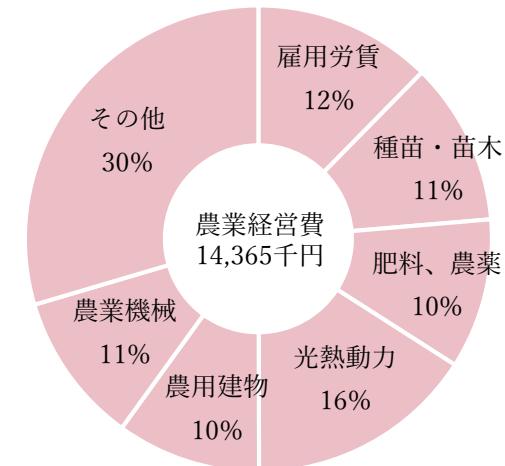
(単位：千円)

	農業粗収益	野菜	露地	施設	その他
東海地域	13,193	12,839	118	12,721	351
全国	12,814	10,395	718	9,677	2,228

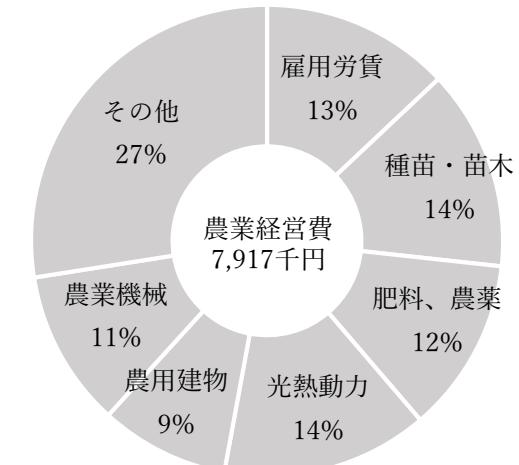
資料：農林水産省「東海農林水産年報」（平成28年産）

- ・花き作経営とは、花きの販売収入が他の営農類型の農業生産物販売収入に比べて最も多い経営をいう。
- ・数値はラウンドのため、表中合計が内訳と合わない場合がある。

花き作個別経営の農業経営費の割合



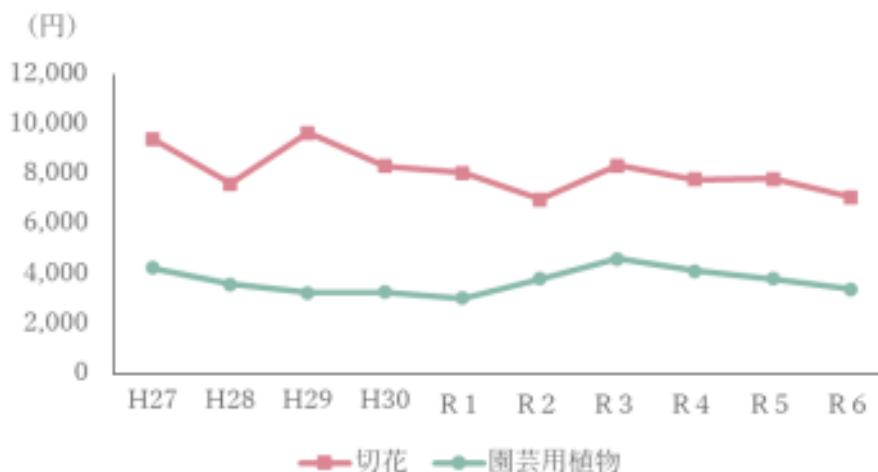
(参考) 野菜作個別経営の農業経営費の割合



8 花きの消費（支出金額）（東海地域）

- 1世帯当たりの切り花・園芸用植物の支出金額は、新型コロナウイルス流行の令和2年以降、巣ごもり需要などで支出額がわずかに増加したものの、令和4年以降減少傾向。
- 令和6年は、都道府県庁所在市別で津市が2位、岐阜市が23位、名古屋市が31位。

1世帯当たりの切り花・園芸用植物の支出金額の推移



1世帯当たりの切り花・園芸用植物の支出金額(令和6年)

(単位：円)

		合計	切 花	園芸用植物
東海地域		10,485	7,091	3,394
	岐阜市	10,576	7,414	3,162
	名古屋市	9,514	7,120	2,394
	津市	15,073	9,595	5,478
全 国		10,194	7,272	2,922

全国順位（切り花・園芸用植物合計）（令和6年）

順位	(前年順位)	都道府県	金額（円）
1	(14)	福島市	18,243
2	(5)	津市	15,073
3	(4)	山形市	14,779
4	(1)	堺市	14,401
5	(6)	鳥取市	14,242
6	(25)	長崎市	13,468
7	(7)	奈良市	13,024
8	(15)	長野市	12,840
9	(11)	和歌山市	12,635
10	(10)	高松市	12,432
⋮			
23	(9)	岐阜市	10,576
31	(33)	名古屋市	9,514

資料：総務省「家計調査」（家計収支編 総世帯）

(参考) 東海地域花き普及・振興協議会の概要

協議会の設立の経緯

- 平成2年に大阪で国際花と緑の博覧会が開催されたことを契機に、平成3年5月に本協議会が設立されました。
- 本会は、東海地域の花きの生産振興、流通の円滑化及び需要の拡大等を図ることにより、潤いのある豊かな社会の実現と花き産業の発展に寄与することを目的としています。

協議会の構成員

当協議会は、正会員及び特別会員で構成されています。

【正会員】

- 東海地域の花き関係生産者及び生産者団体
- 東海地域で事業活動を行う花き卸売業者
- 東海地域で事業活動を行う花き販売・リース団体
- 本会の趣旨に賛同する者

【特別会員】

- 東海地域の公的機関

主な協議会の活動実績

- 関東東海花の展覧会、管内及び会員主催の品評会・展覧会への表彰事業
- 管内各県における「花育」「フラワーバレンタイン」に対する助成
- 管内花き関係者向けの研修会・東海地域花きセミナー
- 夏休み親子花育セミナーの開催

令和7年度親子花育セミナーの様子

(名港花き地方卸売市場)



パンダのフラワーアレンジメント体験の様子



お花のセリ体験の様子

(愛知豊明花き地方卸売市場)



お花のクイズの様子



季節の寄せ植え体験の様子